

Ⅱ. 失業とは

1. 失業とは

失業とは、働いていないこと、です。しかし、失業の実態を厳密に把握するためには、もう少し細かい基準が必要です。また、国際的な比較をする際にも失業についてある程度国際的に位置した理解をしておかないと、実態について比較検討することが難しくなります。

そこで、日本では、ILO(国際労働機関)が定めた国際基準に則り、完全失業者とは「仕事に就いておらず、仕事があればすぐ着くことができるもので、仕事を探す活動をしていた者とされています。そして、労働力人口(就業者と完全失業者の合計)に占める完全失業者の割合(%)を指す完全失業率(%)は、 $\text{完全失業者} / \text{労働力人口} \times 100$ で算出されます。



2. 失業の種類

失業には、前職の仕事の辞めた理由によって 2 種類あります。一つは、勤め先や事業の都合（人員整理・事業不振・定年等）で前の仕事をやめたために仕事を探し始める「非自発的な離職」です。もう一つは、自分又は家族の都合で前の仕事をやめたために仕事を探し始める「自発的な離職」です。

最近では、通常の退職に比べて有利な条件を提示して企業が退職者を募集する、いわゆる早期退職優遇制度など辞め方も複雑になっており、一見自発的な離職ながらも実態としては非自発的な離職となっているケースもあります。したがって、最終的には、離職者本人の実態を踏まえた回答によって区別されます。本サイトで失業という場合、自らの意思によらない非自発的な離職を念頭に置いています。

